

見積依頼書

下記について請負に付したいので、見積書のご提出をお願いいたします。

記

1. 件名 令和8年度 単価契約電子複写等（名四国道）
※詳細は仕様書のとおり
1. 契約期間 契約締結の翌日から令和9年3月31日まで
1. 納入場所 名四国道事務所
1. 参加資格 1) 中部地方整備局オープンカウンター方式実施要領のとおり。
※実施要領等（中部地方整備局ホームページ）
<https://www.cbr.mlit.go.jp/contract/opencounter/index.htm>
2) 以下に提出期限を定める参考見積書を提出していること。
1. 参考見積書・本見積書提出場所 名四国道事務所 経理課
1. 参考見積書提出期限 令和8年2月27日 16時00分まで
※本オープンカウンターへの参加を希望する場合、この期限までに参考見積書（様式1）を提出してください。（押印不要。電子メールのみでかまいません。）
1. 単価比率等の公表 単価比率と基準単価の品名・規格は、以下に示す期日以降に、参考見積書の連絡先メールアドレスに電子メールで公表する。
1. 単価比率等の公表日 令和8年3月2日
1. 本見積書提出期限 令和8年3月10日 10時00分まで
※参考見積書を提出した参加者のみ、本見積書（任意様式）を提出してください。
数量総括表の「基準単価」について、見積をお願いします。
詳細は、「単価比率方式による入札等について」をご確認ください。
●本件の責任者・担当者様の氏名と連絡先を記載いただければ押印及び本紙の送付は不要です。
(電子メールのみでかまいません。)
紙（押印あり）の見積書の場合は、FAX又は電子メールで提出いただき、後日、本紙を郵送等でもかまいません。
1. 見積方法 参考見積書・本見積書とともに
消費税込み 消費税別 でお願いします。
1. 契約書（請書） 契約書要
の作成
1. その他の 1) 中部地方整備局オープンカウンター方式実施要領を熟読のこと。
2) 別紙仕様書等は発注者（電子調達システムを含む）から直接入手すること。
※電子調達システムURL: <https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/>
3) 見積書の宛名：分任支出負担行為担当官 中部地方整備局 名四国道事務所長
4) 請求書の宛名：官署支出官中部地方整備局 総務部長
5) 見積書の日付：実際に作成した日を記載してください。
6) 契約保証金：免除
7) 見積書・請求書等の押印：代表者印を押印してください。（押印省略しない場合）
8) 対価の支払時期：適法な請求書を受理してから30日以内
支払回数、月1回以内
9) 見積書提出及び問合せ先 〒467-0847
名古屋市瑞穂区神穂町5番3号
中部地方整備局名四国道事務所 経理課 今井
TEL: 052-823-7912 FAX: 052-823-7905
見積書提出先アドレス：cbr-keimeish@mlit.go.jp
- 10) 質問は上記問合せ先へ令和8年3月31日までに電子メール等で提出すること。（様式自由）
回答は電子調達システム（GEPS）の調達資料ダウンロード機能を用いて実施する。
11) 見積書提出者へのみ、最低金額見積書提出者名及び見積金額を通知する。
(仕様書等を紙で交付を受けた場合は、連絡先電子メールアドレスを見積書等に記載すること。)
12) 契約後、疑義を生じた場合は、発注者と受注者が協議して定める。
13) 本見積に係る見積決定及び契約締結の条件は、令和8年度の予算が成立し予算示達がされた場合とする。また暫定予算となった場合は、予算措置が全額計上されているときは全額の契約とするが、全額計上されないときは全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とする。なお、本見積に係る開封は、見積決定を保留した上で行うものとする。
14) 契約予定者の通知を受けた後に当該契約を辞退する場合は見積決定後の契約辞退と同様、原則として指名停止措置が講じられるので注意されたい